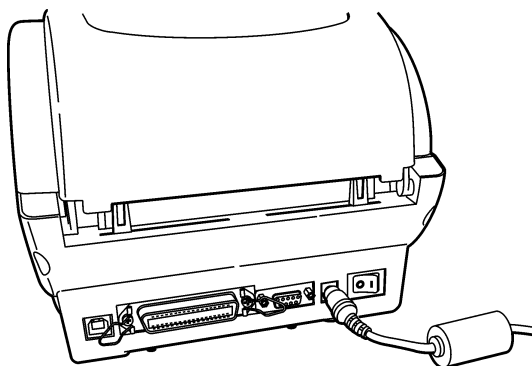


MONARCH® 9416® XL® クイック リファレンス

このクイック リファレンスには、9416® XL® 感熱プリンタおよび 9416® XL® 熱転写プリンタのリボン取り付け、用紙取り付け、および一般的な手入れ、メンテナンス、およびトラブルシューティングの手順が説明されています。詳細については、装置マニュアルまたは弊社のウェブサイト (www.monarch.com) を参照してください。

電源への接続

1. プリンタをオフにします。プリンタの背面にあるスイッチを押して OFF 位置 (O) にします。
2. AC アダプタ ケーブルの 3 穴プラグを、電源装置の 3 本足のアウトレットに接続します。
3. 電源ケーブルの丸いプラグ (「printer」というラベルが貼られています) をプリンタ背面のソケットに接続します。
4. AC アダプタ ケーブルの 3 本足のプラグをアース付きの電源コンセントに接続します。

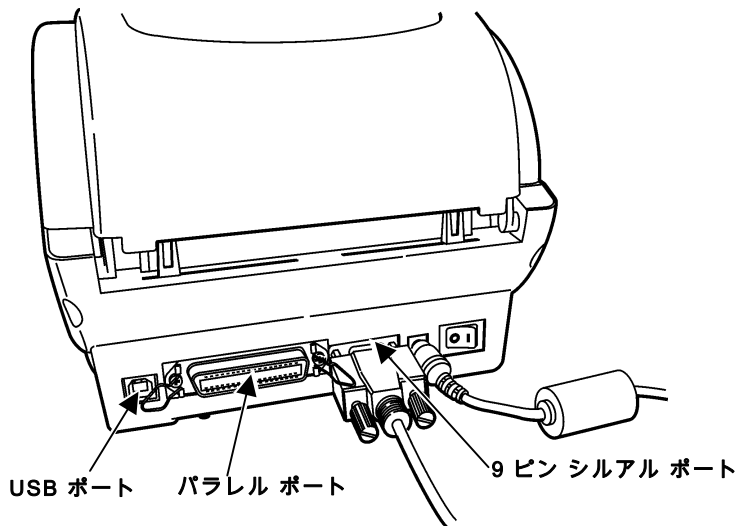


警告

プリンタおよび電源は、それぞれが濡れる可能性がある場所では決して操作しないでください。怪我をすることがあります。

通信ケーブルの接続

1. ケーブルを接続する前にプリンタの電源をオフにします。
2. プリンタの背面で、通信ケーブルをシリアルポート(シリアル通信の場合)またはパラレルポート(パラレル通信の場合)に接続します。



3. 接続ネジ(シリアル接続)またはスプリングクリップ(パラレル接続)でケーブルを固定します。

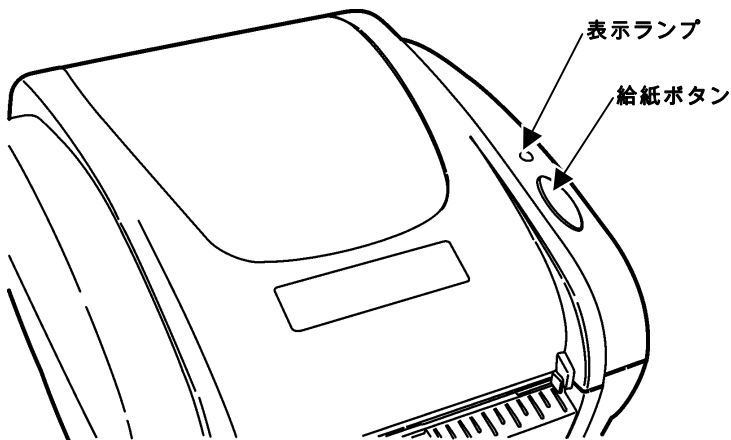
シリアルポートで通信する場合は、プリンタの通信設定がホストと一致することを確認してください。

工場出荷時のデフォルトは、9600 ボー、パリティなし、8 ビットデータフレーム、1 ストップビット、DTR フロー制御(9600, N, 8, 1, DTR)です。

プリンタには、USB(ユニバーサルシリアルバス)バージョン 2.0 通信ポートも装備されています。

表示ランプの説明

表示ランプで、プリンタの状態が表示されます。



表示ランプ	説明
緑	プリンタは使用可能です。
緑の点滅	プリンタは一時停止状態です。FEED ボタンを押して、プリンタ動作を再開してください。
赤の点滅	プリンタ エラー状態です。エラー状態および解決方法については、「トラブルシューティング」を参照してください。
オレンジ	システムが用紙およびリボン (該当する場合) の状態を検出中です。
点灯なし	プリンタは電源オフ状態です。電源が正しく接続されているか確認してください。

リボンの取り付け

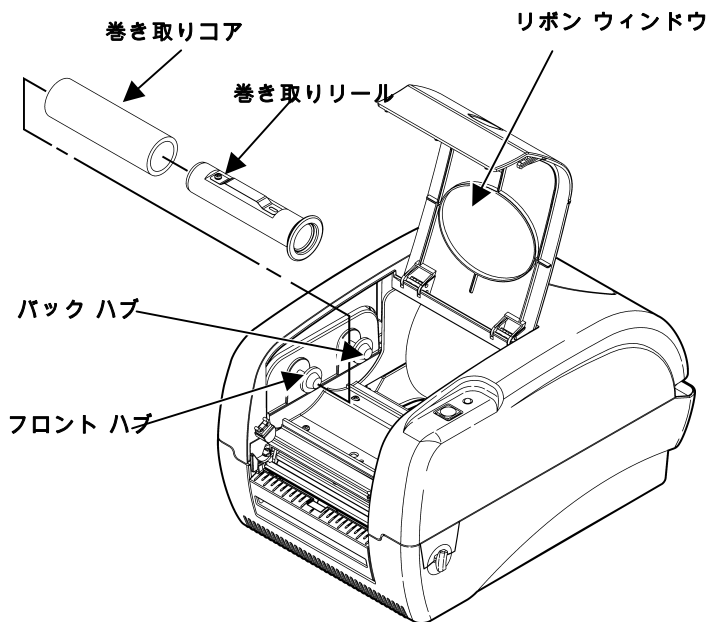
熱転写物に印刷するときは、リボンを使用します。

9416® プリンタは、プリンタの電源をオンにして熱転写印刷モードに切り替えたときは、リボンが取り付けられているかどうかを自動的に検出します。

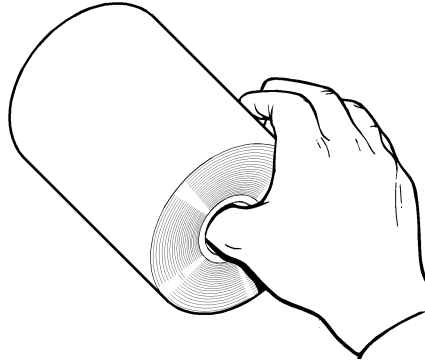
プリンタの電源をオンにするときは、リボン ウィンドウおよびサ
プライ ドアを必ず閉じてください。

1. リボン ウィンドウを押し下げて解除して、ウィンドウを上げます。
2. リボン巻き取りコアが巻き取りリール上にあるはずです。図示されているように、巻き取りコアをフロント ハブに取り付けます。

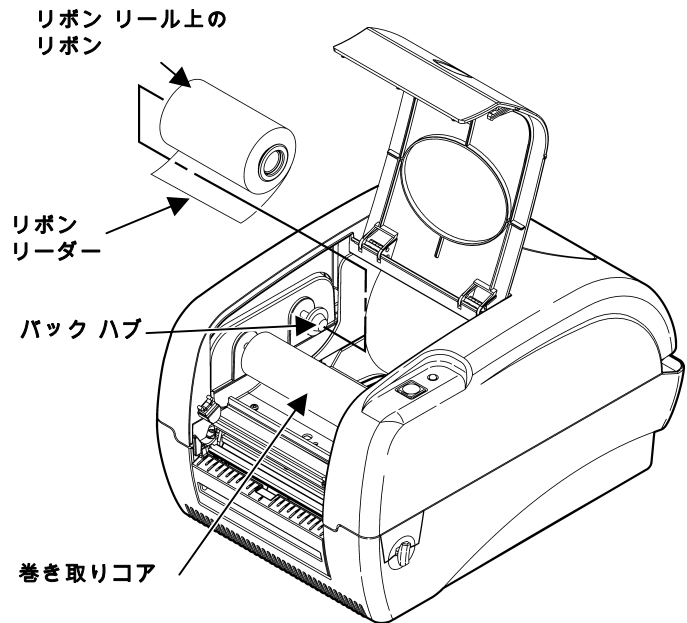
使用済みのリボンを交換するときは、空のコアを捨てないで、新しいリボンの巻き取りコアとして使用します。



3. 新品のリボンのパッケージを開きます。この時、リボンに皺をつけたり破いたりしないように注意します

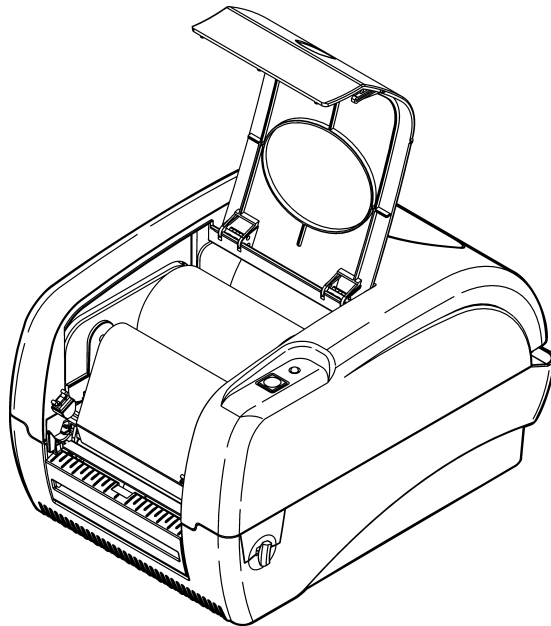


4. リボンをリボン リールに、それが停まるまでスライドさせて取り付けます。



5. リボン リールをバック ハブに取り付けます。
6. ロールの底からリボンをはがして注意深く数インチ引き出します。

7. プリンタ前面に向かってリリースレバーを押して、サプライドアを開放します。
8. サプライドアを上げて開きます。プリンタ後方右側にある用紙ドアサポートによって、用紙ドアが開いたままになります。
9. リボンの端をプリントヘッドの下に通し、巻き取りコアに巻きます。
10. リボンの先端を巻き取りコアに貼り付けます。
11. リボンリーダーがしっかりと巻き取りコアに巻きつき、リボンの黒い部分が露出するまで、巻き取りコアを回します。
12. サプライドアをわずかに持ち上げて、サプライドアサポートの下をプリンタ全面に向かって引くことで、サプライドアを閉じます。用紙ドアをゆっくりと閉じて、必ずしっかりとラッチします。



用紙ドアを完全に閉めなかった場合は、印刷品質が悪くなる場合があります。

13. リボン ウィンドウをしっかりと押して、正しくロックさせます。

非ピール モードでの給紙

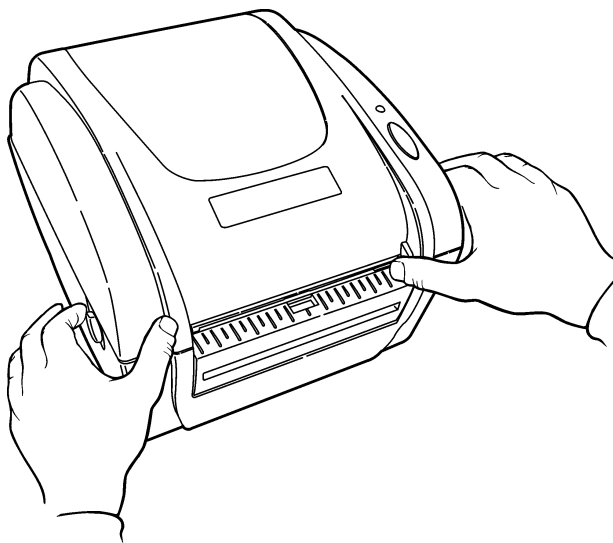
このセクションでは、用紙を非ピール (連続) モードで供給する方法を説明します。感熱プリンタを使用している場合は (リボンはありません)、必ず感熱用紙を使用してください。熱転写プリンタを使用している場合は (リボンが必要です)、必ず熱転写用紙を使用してください。

ブラック マーク/ダイ カット センサーを必ず用紙の種類に合わせて正しく設定してください。詳細は、「ブラック マーク/ダイ カット センサーの調整」を参照してください。

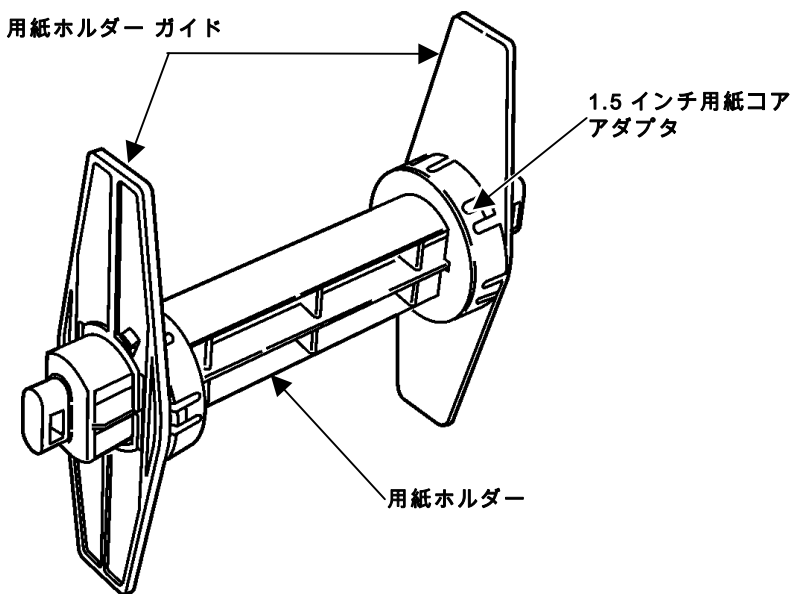
印刷中に用紙がなくなった場合は、再給紙するときにプリンタの電源をオフにしないでください。データがなくなることがあります。給紙が終わると、プリンタは印刷を再開します。

1. 新品の用紙ロールからテープを取り外して捨てます。用紙の包装を外して、糊の残りがあればそれを取り去ります。
2. プリンタ前面に向かってリリースレバーを押して、カバーまたは用紙ドアを開放します。
3. カバーまたは用紙ドアを上げて開きます。

熱転写プリンタの場合は、プリンタ後方右側にある用紙ドア サポートによって、用紙ドアが開いたままになります。



4. 用紙ホルダーガイドを用紙ホルダーの一方から取り外します (用紙ホルダーは、通常プリンタの内側に線で取り付けられており、下に示されているように自立しません。線を切断しないでください)。

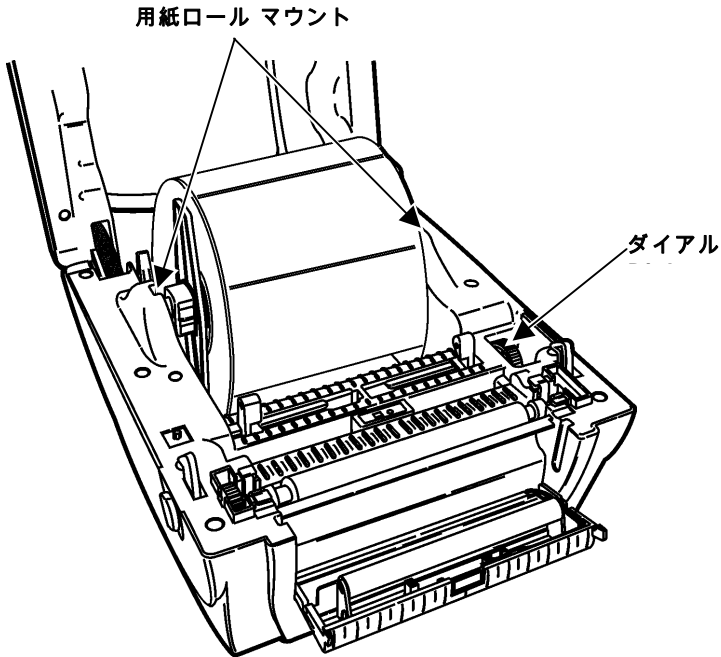


5. 用紙ロールを用紙ホルダーに取り付けます。

用紙ロールのコア直径が 1 インチの場合は、用紙ガイドホルダーから 1.5 インチの用紙コアアダプタを取り外します。

6. 用紙ホルダーガイドを用紙ホルダーの端に戻します。1.5 インチ コアの用紙のために用紙コアアダプタを使用している場合は、用紙コアアダプタを必ず用紙の端に押し込みます。

7. 用紙ホルダーの端を用紙ロール マウントのスロットに挿入します。

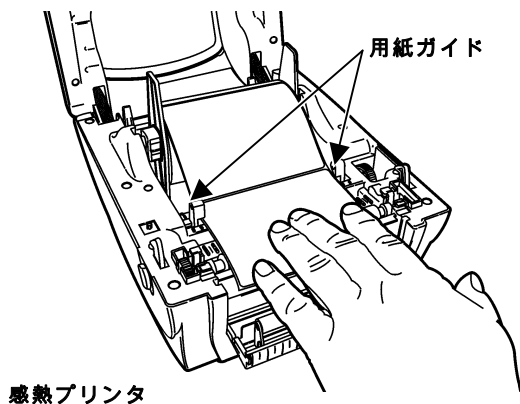


重要な情報

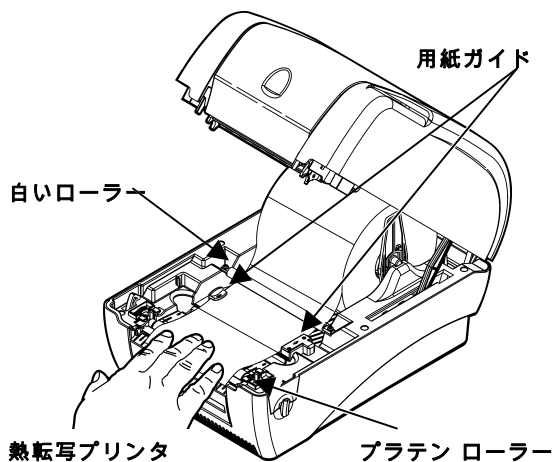
用紙ホルダーとプリンタに付いているプラスチック ラインは、必ず押し込んで、用紙ホルダーおよび用紙ホルダー ガイドの邪魔にならないようにします。押し込まない場合は、プラスチック ラインが用紙ホルダーに巻きつくか、用紙ホルダー ガイドにはさまることがあります。

8. 用紙ガイドを一番広い位置に調節します。

9. 感熱プリンタの場合は、用紙ガイドの下、プラテン ローラーの上に、印刷面を上にして用紙を送り込みます。



- 熱転写プリンタの場合は、白いローラーの下、用紙ガイドの下、プラテン ローラーの上に、印刷面を上にして用紙を送り込みます。

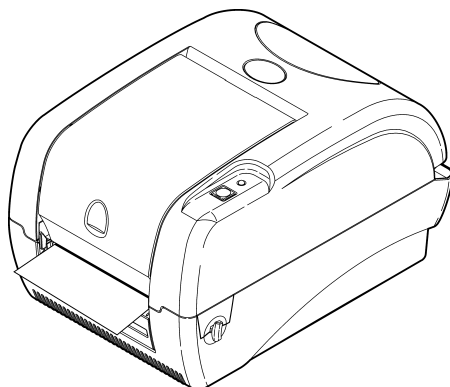


10. 用紙を用紙ガイドの下に押し込みます。
11. 用紙ガイドを移動して、裏紙の端にわずかに触れるようにします。

12. カバーまたは用紙ドアを閉じて、しっかりとロックさせます。

熱転写プリンタの場合は、用紙ドアをわずかに持ち上げて、用紙ドア サポートの下をプリンタ前面に向かって引くことで、用紙ドアを閉じます。用紙ドアをゆっくりと閉じて、必ずしっかりとラッチします。

カバーまたは用紙ドアを完全に閉めなかった場合は、印刷品質が悪



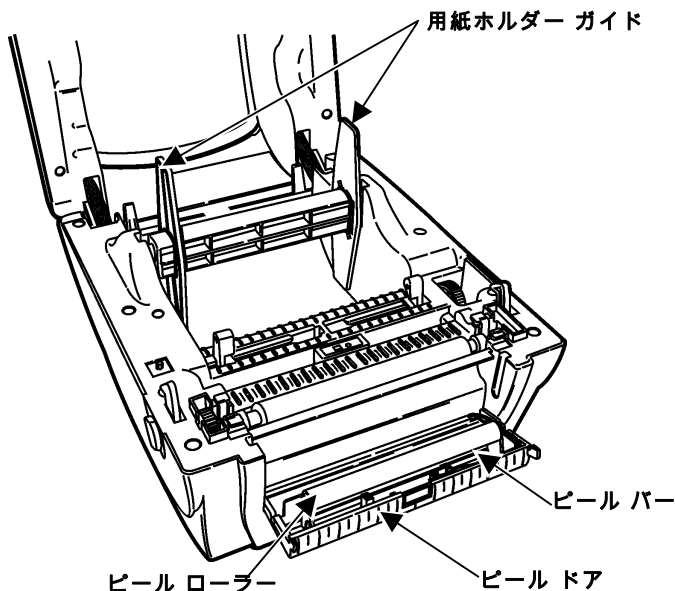
くなることがあります。

-
13. FEED ボタンを押します。表示ランプが緑色になります。
14. 必要に応じて用紙を校正します。詳細は、「用紙の校正」を参照してください。

ピールモードでのラベル取り付け

ピールモードでは、印刷中にラベルが裏紙から剥がされます。

1. プリンタ前面に向かってリリースレバーを押して、カバーまたは用紙ドアを開放します。
2. カバーまたは用紙ドアを上げて開きます。
熱転写プリンタの場合は、プリンタ後方右側にある用紙ドアサポートによって、用紙ドアが開いたままになります。
3. プリンタの前面にあるピールドアを引いて、ピールローラーおよびピールバーが見えるようにします。



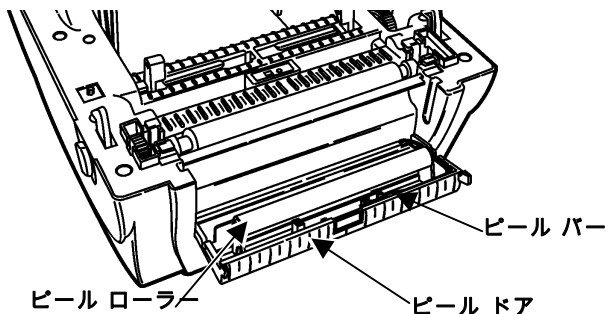
4. 用紙ホルダーガイドを用紙ホルダーの一方から取り外します (用紙ホルダーは、線でプリンタの内側につながれています。線を切断しないでください)。
5. ラベルロールを用紙ホルダーに取り付けます。

- 用紙ホルダー ガイドを用紙ホルダーの端に戻します。1.5 インチ コア用の用紙のために用紙コア アダプタを使用している場合は、用紙コア アダプタを必ず用紙の端に押し込みます。
- 用紙ホルダーの端を用紙ロール マウントのスロットに挿入します。

重要な情報

用紙ホルダーとプリンタに付いているプラスチック ラインは、必ず押し込んで、用紙ホルダーおよび用紙ホルダー ガイドの邪魔にならないようにします。押し込まない場合は、プラスチック ラインが用紙ホルダーに巻きつくか、用紙ホルダー ガイドにはさまることがあります。

- 用紙ガイドを一番広い位置に調節します。
- 最初の 2 枚のラベルを裏紙から剥がします。
- 感熱プリンタの場合は、用紙ガイドの下、プラテン ローラーの上に、印刷面を上にしてラベルを送り込みます。
熱転写プリンタの場合は、白いローラーの下、用紙ガイドの下、プラテン ローラーの上に、印刷面を上にしてラベルを送り込みます。
- ラベルを用紙ガイドの下に押しします。
- 用紙ガイドを移動して、裏紙の端にわずかに触れるようにします。
- 裏紙をピール ローラーの下、ピール ドアの開口部を通して送り込みます。

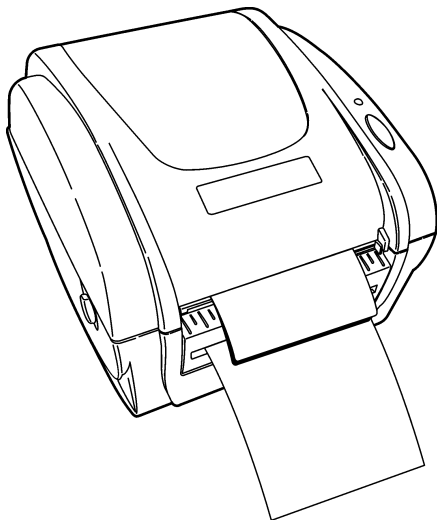


14. ピール ドアを押して閉じ、カバーまたは用紙ドアを閉めて、しっかりロックさせます。

熱転写プリンタの場合は、用紙ドアをわずかに持ち上げて、用紙ドア サポートの下をプリンタ前面に向かって引くことで、用紙ドアを閉じます。用紙ドアをゆっくりと閉じて、必ずしっかりとラッチします。

カバーまたは用紙ドアを完全に閉めなかった場合は、印刷品質が悪くなることがあります。

15. FEED ボタンを押します。ラベルが裏紙から剥れます。剥がされたラベルを取り除き、次のラベルを印刷します。



6 インチを超える用紙を印刷するときは、剥れたラベルの先端を支えます。

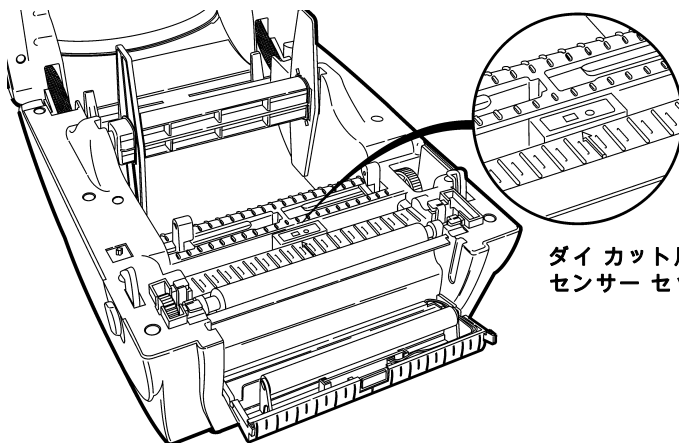
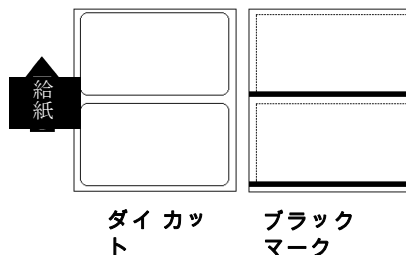
16. 必要に応じて用紙を校正します。詳細は、「用紙の校正」を参照してください。

用紙の校正

1. プリンタをオフにします。
2. プリンタの電源がオンになる間、**FEED** ボタンを押し下げたままにします。
3. 用紙を校正するには、表示ランプがオレンジ色に点滅しはじめてから **FEED** ボタンを放します。プリンタが、ブラック マークまたはダイ カット センサーを校正し、ラベルの長さを測定し、テスト ラベルを印刷します。
リボンを校正するには (熱転写プリンタの場合のみ)、表示ランプが赤色に点滅しはじめてから **FEED** ボタンを放します。プリンタがリボン センサーを構成します。
4. 通常の印刷を再開するには、プリンタの電源をオフにして、2 秒待ってから、再び電源をオンにします。

ブラック マーク/ダイ カット センサーの調整

プリンタには、ブラック マーク/ダイ カット センサーがあり、用紙を検知し正しく校正するために使用されます。ブラック マーク用紙には、裏側にセンスマーク (ブラック マーク) があります。ダイ カット用紙には、ブラック マークがありません。ダイ カット用紙の場合は、センサーを必ず爪の位置に合わせ、四角いレンズがプリンタの中の矢印に一致するようにします。



ダイ カット用紙用の
センサー セット

ブラック マーク用紙の場合は、必要に応じて、ブラック マークが用紙に印刷されている場所に合わせて、センサーを左右に移動します。用紙のブラック マークが、センサーの中の四角いレンズをカバーするようにします。

印刷

印刷する前に、通信ケーブルでホストにプリンタが接続されていることを確認します。プリンタの通信設定は、ホストの設定に一致させる必要があります。

プリンタのデフォルト通信設定は、9600 ボー、パリティなし、8ビット データ フレーム、1 ストップ ビット、DTR フロー制御 (9600, N, 8, 1, DTR) です。

1. プリンタをオンにします。
2. フォーマットおよびバッチをダウンロードします。印刷ジョブのダウンロードの詳細については、『ポケット リファレンス マニュアル』を参照してください。プリンタが、ピール モードまたは非ピール モードでラベルを印刷します。
3. 印刷済みのラベルを取り除きます。

用紙詰まりの解決

印刷中に用紙詰まりが発生したときは、表示ランプが赤色になります。次の方法で、用紙詰まりを解決します。

1. プリンタをオフにします。プリンタの背面にあるスイッチを押して OFF 位置 (O) にします。
2. プリンタ前面に向かってリリース レバーを押して、カバーまたは用紙ドアを開放します。
3. カバーまたは用紙ドアを上げて開きます。
熱転写プリンタの場合は、プリンタ後方右側にある用紙ドア サポートによって、用紙ドアが開いたままになります。
4. 必要な場合は、すでに給紙されている用紙を取り除きます。用紙ホルダーを上げて、用紙ホルダー ガイドの 1 つを取り外します。
5. 用紙をスライドさせて、ホルダーから外します。
6. 詰まっている用紙を取り除きます。

注意

ラベルを取り除くために、尖った物を使用しないでください。プリントヘッドを損傷することがあります。

7. 用紙を再給紙します。

8. カバーまたは用紙ドアを閉じて、しっかりとロックさせます。

熱転写プリンタの場合は、用紙ドアをわずかに持ち上げて、用紙ドア サポートの下をプリンタ前面に向かって引くことで、用紙ドアを閉じます。用紙ドアをゆっくりと閉じて、必ずしっかりとラッチします。

カバーまたは用紙ドアを完全に閉めなかった場合は、印刷品質が悪くなる可能性があります。

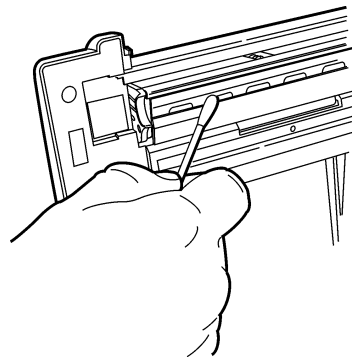
9. FEED ボタンを押してエラーを消去します。表示ランプが緑色になります。

清掃

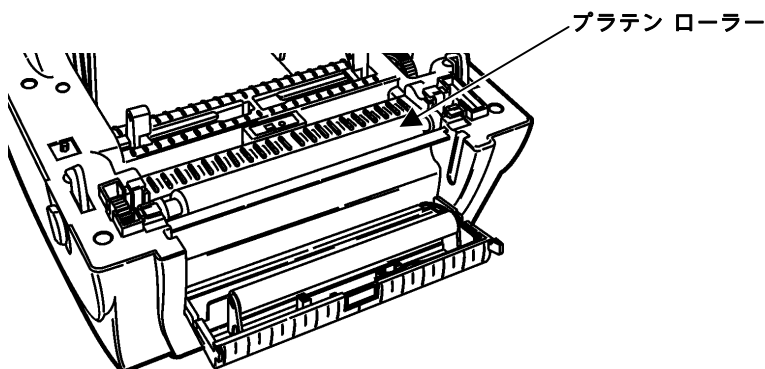
印刷品質が劣化したときはいつでも、また 3 ロールの用紙を使用するごとに、プリントヘッドを清掃します。

プリントヘッドを清掃する前に、プリンタの電源をオフにする必要があります。印刷ジョブの最中にプリントヘッドを清掃する必要がある場合は、プリンタの電源をオフにしたときにデータが消えることがあります。

1. プリンタをオフにします。プリンタの背面にあるスイッチを押して OFF 位置 (O) にします。
2. プリンタ前面に向かってリリース レバーを押して、カバーまたは用紙ドアを開放します。
3. カバーまたは用紙ドアを上げて開きます。
4. イソプロピル アルコールで綿棒を湿らせます。
5. 綿棒でプリントヘッドをこすり、異物を取り除きます。



6. 新しい綿棒をイソプロピルアルコールで湿らせて、プラテンローラーを横方向にこすります。
7. プラテンローラーを指で回転させ、全周がきれいになったことを確認します。



8. 1分間放置してプリントヘッドとプラテンローラーを乾燥させてから、カバーまたは用紙ドアを閉じて、印刷を再開します。

熱転写プリンタの場合は、用紙ドアをわずかに持ち上げて、用紙ドアサポートの下をプリンタ前面に向かって引くことで、用紙ドアを閉じます。用紙ドアをゆっくりと閉じて、必ずしっかりとラッチします。

カバーまたは用紙ドアを完全に閉めなかった場合は、印刷品質が悪くなる場合があります。

9. 必要な場合は、布を水で少し湿らせ、プリンタの外表面を拭いてきれいにします。プリンタ内部にたまる紙から出る塵を清掃するには、乾いた柔らかい粗毛ブラシを使用します。

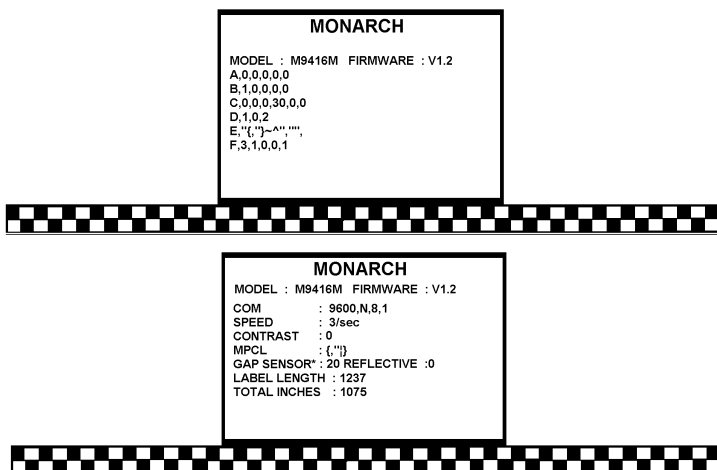
トラブルシューティング

問題	解決方法
プリンタをオンにしたときに、表示ランプがオフになっています。	電源からプリンタおよび AC コンセントへの電源接続を確認します。詳細は、「電源の接続」を参照してください。
表示ランプが緑色ですが、プリンタが印刷しません。	ホストからプリンタへのケーブル接続を確認します。
	用紙が正しく給紙されていることを確認します。
	プリントヘッドを清掃します。
	カバーまたは給紙ドアが完全に閉まっていることを確認します。
印刷が停止し、表示ランプが赤色に変わります。 または 印刷が用紙と正しく揃っていません。	用紙を校正します。詳細は、「用紙の校正」を参照してください。
	用紙に問題があります。別の用紙を給紙します。
	リボンが空でないことを確認します (熱転写プリンタの場合のみ)。
	ブラック マーク/ダイ カット センサーを必ず用紙の種類に合わせて正しく設定してください。詳細は、「ブラック マーク/ダイ カット センサーの調整」を参照してください。
	ラベル詰まりを解決します。

問題	解決方法
印刷が薄かったり、低品質です。	用紙が正しく給紙されていることを確認します。詳細は、「用紙の給紙」を参照してください。
	プリントヘッドを清掃します。
	損傷または欠陥がないか、用紙およびリボン (熱転写プリンタの場合) を点検します。必要な場合は、用紙またはリボンを再取り付けします。
	印刷スピード/濃度 (コントラスト) を調整します。詳細は、『ポケット リファレンス マニュアル』を参照してください。
用紙がプリンタから部分的に排出されるか、スキップします。	プリンタが用紙をかんでいることがあります。
	用紙およびリボン (熱転写プリンタの場合) を正しく取り付けられていることを確認します。
	熱転写プリンタの場合は、熱転写用紙を取り付けていることを確認します (リボンが必要です)。熱転写プリンタの場合は、感熱用紙を取り付けていることを確認します (リボンは不必要です)。
リボンがインストールされているが、印刷時に前進しません (熱転写プリンタの場合)。	リボン センサーを校正します。詳細は、「用紙の校正」を参照してください。

テスト ラベルの印刷

1. プリンタをオフにします。
2. プリンタの電源がオンになる間、FEED ボタンを押し下げたままにします。
3. 状態ランプがオレンジ色に点滅した後で、FEED ボタンを放します。テスト ラベルが印刷されます。



最初のラベルには、パケット (A-F) によりプリンタの構成が表示されます。詳細は、弊社の Web サイトからダウンロードできる『パケット リファレンスマニュアル』を参照してください。

2 番目のラベルには、モデル番号、ソフトウェアのバージョン、通信設定、速度、コントラスト、ギャップ センサー (ダイ カット センサー) の設定、ラベルの長さ、印刷された合計インチ数が表示されます。

4. 通常の印刷を再開するには、プリンタの電源をオフにして、2 秒待ってから、再び電源をオンにします。

感熱プリンタの仕様

高さ:	6.6" (168 mm)
幅:	8.3" (211 mm)
奥行き:	9.4" (239 mm)
重量:	4.1 ポンド (1.9 kg) (電源装置をのぞく)
出荷重量:	9 ポンド (4 kg)
電源:	米国: 120 VAC ± 10%, 60Hz 海外: 220 VAC ± 10%, 50Hz
動作範囲:	感熱動作: 40° ~ 105° F (4° ~ 40° C) 保管: 40° ~ 140° F (4° ~ 60° C) 相対湿度: 5% ~ 90% (結露なし)
プリントヘッド:	4.09" (104 mm) 203 dpi (8.0 ドット/mm)
印刷方式:	感熱

熱転写プリンタの仕様

高さ:	7.4" (188 mm)
幅:	8.4" (213 mm)
奥行き:	12.4" (315 mm)
重量:	6.3 ポンド (2.9 kg) (電源装置をのぞく)
出荷重量:	12 ポンド (5.4 kg)
電源:	AC 入力 100-240V 50-60Hz, DC 出力 18-24V
動作範囲:	40° ~ 105° F (4° ~ 40° C) 保管: 40° ~ 140° F (4° ~ 60° C) 相対湿度: 5% ~ 90% (結露なし)
プリントヘッド:	4.09" (104 mm), 203 dpi (8.0 ドット/mm) 300 dpi (11.82 ドット/mm)
印刷方式:	感熱および熱転写

用紙の仕様

用紙タイプ: ラベル、タグ、または領収書用紙

用紙の幅: 0.75" (19 mm) (最小)
4.25" (108 mm) (最大)

用紙の長さ: 0.25" (6.3 mm) (最小)
10.0" (254 mm) (最大)

(ピール用) 0.75" (19 mm) (最小)
10.0" (254 mm) (最大)

注記: 6 インチを超える用紙を印刷するときは、剥れたラベルの先端を支えます。

リボンの仕様:

タイプ: 標準

コア直径: 内側 1.0" (25.4 mm) 外側: 1.5" (38 mm)

幅: 1.6" (41 mm) (最小)
4.3" (109 mm) (最大)

長さ: 300 メートル